

多面的機能支払（農地・水・環境保全向上）

【施設部門】

はた えこくらぶ
畑エコクラブ（伊賀市）

地域で困っていることを！自分たちで解消だ

活動の状況 （協定農用地面積A=53.1ha）

伊賀市畑村は全51戸の農業集落です。転作（米の生産調整）には当初から積極的に取り組んできており、転作作物として麦・大豆を作付し、2年3作を実施しています。また、転作地を水系別にブロック化し、用水路の通水を遮断することで湿害を避け収量の確保に努めています。

しかし、防火用水路や地域用水路では通年通水が必要となりますが、近年、不同沈下などにより用水路からの漏水が顕著となり、転作作物に湿害を及ぼすなど支障が出てきていました。

この解消のため、自分たちでできる用水路の目地補修や布設替えを行っています。



施工性と目地間隔を考慮し、（左側）小水路（ベンチフリウム）では繊維入りモルタル材を、また（右側）幹線水路（現場打三方水路）では2液性エポキシ樹脂系シーリング材を使用し、目地補修を行っています。



布設替え作業では、取外しをフォークリフトで、再布設は小型バックホウで、自分たちで持っている機械で実施しています。